

ささやまっこだより

8月号

令和2年8月1日
篠山保育園 園長 足立善一郎

先月は、雨天が続きプール遊びや戸外遊びが思う存分できない毎日が続きました。そのような中、少々の雨が降っても気温さえ高ければ遊べるのが『どろんこあそび』。もも、ふじ、ばら組さんは着替えを準備し、いつでもどろんこ遊びができる態勢で毎日を過ごしていました。そして、自分たちが“どろんこあそび”



ができる日がやってきました。よごれてもいい服装になり、遊びまわります。もも組さんは、初めてどろんこ遊びをする子が多く、担任が遊びのきっかけを作ってあげます。「一緒に水たまりに“ばしゃん”とジャンプしたり、穴を掘って見せたり」しながら遊びを広がっていきます。砂の感触を足や手でしっかり感じ取ります。

ふじ、ばら組さんになると友だちと一緒に川を作ったり、ペットボトルに水を入れ水を流す係ができた、遊びが広がっていました。体中どろんこになった後は、きれいさっぱり



に体を洗うことで「きれいになるってきもちいいなあ」と気持ちよさを実感。プール遊びとは違う“五感”を刺激された遊びになりました。



ぐんぐん育つ 植物たち!

園庭の一角で、ふじ組さんは「ひまわり」をばら組さんは「野菜」を育てています。一粒の種から大人の背丈より高いひまわりに育っています。毎朝登園時に、親子で観察をすることが日課になっている子もいるようです。ばら組さんの「野菜」も小さな苗からグングン育ち、収穫できる程の野菜に。毎日の水やりを欠かさず育てていました。大雨の時には、倒れはしないかと心配していた子もいましたが、しっかり耐えていました。

植物を育てるために雨のこと、葉っぱについた虫のことなど心配し、手間暇かけて大切に育てようとする子どもたちの気持ちを大切に受け止めていきたいと思っています。



8月の行事予定表

20日(木)	避難訓練
22日(土)	園内研究会
25日(火)	誕生会
3、24日	… えいごであそぼう (ばら組)
17、31日	… えいごであそぼう (ふじ組)

プールあそびは8月7日(金)をもって終了します

シャワーや水浴びは引き続きしていきますので、もも、ふじ、ばら組さんは、タオルと着替えのパンツをプールバッグに入れて毎日持たせてください。水着はいりません。(プールカードの記入をお願いします)。すみれ、たんぼぼ、さくら組さんは今まで同様をお願いします。

自分のことは自分でできたよ! 「おとまり会」

7月18、19日、ばら組さんのおとまり会がありました。何週間も前から計画をたて、楽しみにしているようすがひしひしと伝わってきました。保護者の皆さんにとってもわが子と一日離れて過ごすという一大行事でもあったよう



す。おとまり会では「自分のことは自分でする」そして「なんでもできるんだ」という力を確認してもらう行事でもあります。当日は、天気にも恵まれ計画通り進めることができました。屋上ではプールでのビー玉取り大会、包丁とピーラーを上手に使いカレーライス作り、山の女神がやってきたキャンプファイヤー、最後に職員による打ち上げ花火大会、そして就寝。大好きな仲間と一緒になんでも乗り越えられる「気持ち」を強く感じたように思いました。頑張った子どもたちには園長より、達成の証“すごいぞワッペン”がおくられました。



『もう一回やって見せてよ』



手先が器用になってくると、いろいろなことにチャレンジします。以前できなかったことでも、やってみるとできるし、おもしろかった。しかも自分の好きなことだ。するとそれに熱中してしまうわけです。熱中することによって、更にできるようになる。できることの幅が広がる。そこでまたおもしろくなる。そして、そのうちにそれが「楽にできる」というところまで徹底して行きます。「楽にできる」ようになると、夕立がぴたりとやむように「もういいや」で突然放りだしてしまいます。そしてまた、次のターゲットを探すようになるのです。「今までの熱中って、いったいなんだったのかしら」。お母さんは戸惑います。しかし、これが成長のプロセスなのです。「いつまでやるつもりなの？」はNGです。子どもは、同じことを永遠にやり続けることはありません。必ず卒業します。これが人間の成長の典型的な姿なのです。飽きっぽく見えるのも成長のしるしです。「もう一回やって見せてよ」「楽しそうね」「どんなところがおもしろいの？ママに教えて」子どもはイキイキしてきます。

「子どもが育つお母さんの言葉がけ」 汐見稔幸著 より

新型コロナの感染が広がっています

全国的にも新型コロナ感染が広がっていますが、市内の認可保育園の保育職員からも陽性者が出ました。家族からの感染だったようですが、私たちも他人ごとではありません。その保育園は休園になり、室内の消毒が行われました。いつ、どこから発症するかわからない状況です。篠山保育園でも引き続き感染対策を見直し保育をしていきます。保護者のみなさんもお子さんと一緒に“手洗いと消毒”をしっかりとってください。また、保護者のみなさんが保育園に入られる際は、必ず『マスクの着用』をお願いします。一人ひとりが感染予防を意識していくしかありません。よろしくお願いします。



お盆のアンケートご協力ありがとうございました。以後、出欠の変更等ありましたら、職員にお知らせください。

